

記入例（申請書はすべてA4片面で提出）

（様式第1号）（2）（第4条関係 伝統・郷土芸能保存継承事業）

令和3年度埼玉県文化振興基金助成金交付申請書

令和3年9月15日

埼玉県知事 ○○ ○○ 様

規約・会則上の団体の所在地を記入

所在地 〒330-9301
さいたま市浦和区高砂3-15-1

名称 ○○○○保存会

代表者職・氏名 会長
埼玉次郎

代表者の役職も記入してください。

連絡担当者氏名 基金 彩子
電話 048-○○○-○○○○

下記により、令和3年度埼玉県文化振興基金助成金の交付を受けたいので、補助金等の交付手続等に関する規則第4条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

附表1の事業計画書と同じ事業名を記入

1 事業名 ○○○○獅子頭修繕事業

2 事業費総額 300,000円

2、3とも
附表2の収支予算書と
同じ額を記入

3 助成金交付申請額 200,000円

4 事業計画書（附表1）

5 収支予算書（附表2）

6 添付書類

添付書類手引きP6
9 申請時の提出資料（2）参照
※原則A4片面

- (1) 文化団体等の定款又は規約
- (2) 文化団体等の名簿等

埼玉県文化振興基金助成事業計画書

1 申請事業の概要

<備品購入・修繕部門の場合>

<後継者育成部門の場合>

事業名	〇〇〇〇獅子頭修繕事業	〇〇獅子舞講習会
実施期日等	令和3年11月1日～令和4年1月31日 (92日間)	令和3年12月1日～令和3年12月1日 (1日間)
部門名	<input checked="" type="checkbox"/> 備品購入・修繕部門	<input checked="" type="checkbox"/> 後継者育成部門
事業の目的	〇〇市無形民俗文化財である「〇〇獅子舞」は、〇〇時代から伝承されている貴重な民俗芸能であるが、獅子舞に使用する獅子頭の傷みが激しいため修繕を行う。	〇〇市無形民俗文化財である「〇〇獅子舞」は、後継者不足により存続が困難になっている。そこで、後継者育成のため講習会を実施する。
事業内容	<p>30年以上の使用により傷みが激しい獅子頭を修繕するもの。</p> <p>現在は、獅子頭内部の被り籠が破損しており、応急処置として針金等を使用して固定しているが、動きが大きい演技の際に外れることが想定され、針金等で怪我をする危険性が高い。そのため、修理とともに、着脱の容易な被り籠に改善を行う。</p> <p>※「備品の現状」と「修繕等の内容」を具体的に記入してください。</p>	<p>1 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演 〇〇保存会の歴史について ・実演 ・獅子舞体験 <p>2 講師 □□ □□ (講師の経歴)</p> <p>3 時間 14:00～17:00</p> <p>4 対象 保存会周辺の子どもたち</p> <p>※講習会等の内容が分かるように記入してください。</p>
期待される効果	<p>用具の修繕により、各種の行事で獅子舞を発表し、多くの方に見ていただくことができる。</p> <p>また、今後技術を伝承していく後進の励みとなる。</p>	<p>地域に昔から伝わる民俗芸能に直接触れてもらうことにより、多くの人に興味を持ってもらい、新たな後継者を発掘することができる。</p>
参加者数等) 記入不要です。	(参加・出演・出品者数等) 50人 (来場者・鑑賞者数等) 50人
会場(客席数)		〇〇公民館 (客席数) 50席
入場料		500円
事業の対象範囲(地域、対象者)		〇〇市△△地区の住民を対象
当該事業の過去の実施回数	3回	3回

2 申請団体の概要

申請団体	ふりがな 名称	○ ○ ○ ○ ほぞんかい ○ ○ ○ ○ 保存会		
	所在地	代表者住所と同じ		
代表者	役職名	会長		
	ふりがな 氏名	さいたま じろう 埼玉 次郎		
	住所	〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1		
	電話	048-830-2884	FAX	048-830-4752
連絡担当者 (書類送付先)	ふりがな 氏名	ききん あやこ 基金 彩子		
	住所	〒330-1111 さいたま市浦和区高砂3-15-1		
	電話	048-000-0000		
	携帯	090-0000-0000	e-mail	a2875-04@pre.saitama.lg.jp
		平成10年4月	会員数	30人
活動概況	<p>〇〇市〇〇地区在住者で構成され、市無形民俗文化財に指定されている「〇〇〇〇獅子舞」の保存、継承を行うために活動している。</p> <p>祭礼での上演や、地域の行事に参加しているほか、若い後継者を育成するために、定期的に講習会を開催している。</p>			
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 〇〇〇神社 秋季例大祭（例年行事） ・ R1.5 〇〇小学校での獅子舞体験 ・ R1.8 〇〇〇〇講習会 開催 ・ R1.10 〇〇フェスティバル参加 ・ R1.11 〇〇市文化祭参加 <p>※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動できていないため、令和元年度の実績を記載</p>			
過去の助成事業	1回（助成を受けた年度・事業名 平成20年度 〇〇〇〇講習会）			
添付資料	<p>①規約・会則等 ②会員名簿等</p> <p>③申請事業の詳細が判明できる資料（修繕・購入を行う備品の現状写真等）</p> <p>④過去の活動状況を明らかにした印刷物等（過去に出演したイベントのプログラム等）</p> <p>⑤業者からの見積書（備品購入・修繕部門の場合）</p>			

規約・会則上の団体の所在地を記入してください。（申請書の所在地と

添付資料の会員名簿等（必須）と人数を一致させてください。

必ず連絡がとれる連絡先（特にメールアドレス）を記入してください。

文化財の名称については、指定を受けた際の正式な名称を記載してください。

備品購入・修繕部門の場合

(附表2) (伝統・郷土芸能保存継承事業)

収 支 予 算 書

1 収入の部

収入合計 (D) - (その他収入 (B) + 県助成要望額 (C)) の金額を記入します。

区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
自 己 資 金 (A)	50,000	会の運営費
そ の 他 収 入 (B)	50,000	入場料収入、他の助成金等、その他を足した金額を記入します。
入 場 料 収 入		
他 の 助 成 金 等	50,000	〇〇市からの補助金 50,000円
そ の 他 (広告料、協賛金等)		
県助成金要望額 (C)	200,000	(※)
収 入 合 計 (D)	300,000	支出合計 (E) と一致

(※) 県助成金要望額は、1万円未満切り捨てで20万円を限度額とします。

2 支出の部

積算内訳は単価・人数・回数等の積算が分かるように記入してください。

区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
修繕費	300,000	獅子頭修理 300,000円
支 出 合 計 (E)	300,000	収入合計 (D) と一致

後継者育成部門の場合

(附表2) (伝統・郷土芸能保存継承事業)

収 支 予 算 書

1 収入の部		
収入合計 (D) - (その他収入 (B) + 県助成要望額 (C)) の金額を記入します。		
区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
自 己 資 金 (A)	6,200	会 の 運 営 費
そ の 他 収 入 (B)	25,000	入場料収入、他の助成金等、その他を足した金額を記入します。
入 場 料 収 入	25,000	500円 × 50人 = 25,000円
他 の 助 成 金 等		
そ の 他 (広告料、協賛金等)		
県助成金要望額 (C)	130,000	(※)
収 入 合 計 (D)	161,200	支出合計 (E) と一致

(※) 県助成金要望額は、1万円未満切り捨てで20万円を限度額とします。

手引き P6「別表1 助成の対象となる経費」の区分を記入してください。

積算内訳は単価・人数・回数等の積算が分かるように記入してください。

2 支出の部		
区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
賃 金	12,000	会場受付アルバイト賃金 3,000円 × 2人 = 6,000円 駐車場係賃金 3,000円 × 2人 = 6,000円
報 償 費	50,000	講演者 (〇〇〇〇) 50,000円 × 1人 = 70,000円 出演者等の名前を記入。
印 刷 製 本 費	41,000	チラシ 20円 × 1,000枚 = 20,000円 資料コピー代 10円 × 30枚 × 70部 = 21,000円
通 信 運 搬 費	4,200	チラシ発送切手代 140円 × 30枚 = 4,200円
広 報 ・ 宣 伝 費	35,000	〇〇新聞△△地域 (挟み込み) 35,000円
会 場 費	14,000	看板代 (入口・舞台) 2,000円 会場使用料 12,000円
保 険 料	5,000	参加者保険代 100円 × 50人 = 5,000円
支 出 合 計 (E)	161,200	収入合計 (D) と一致